

たいなひ 議会だより

若がえった市議会
平均年齢63歳から57歳へ

臨時号

No. 40

平成26年(2014年) 10月31日

【題字】
渡辺 俊 議長



(14)	(15)	(16)	(17)	(18)
桐生 議 清太郎 員	富樫 議 誠 員	渡辺 議 宏行 員	丸山 議 孝博 員	渡辺 議 俊 員
(志政会)	(政和会)	(緑風会)	(日本共産党)	(政和会)

(6)	(7)
坂上 議 清一 員	小野 議 徳重 員
(緑風会)	(政和会)

(8)	(9)	(10)	(11)
渡辺 議 栄六 員	天木 議 義人 員	佐藤 議 武志 員	榎本 議 丈雄 員
(公明党)	(政和会)	(新風の会)	(農政会)

(12)	(13)
森田 議 幸衛 員	高橋 議 政実 員
(政和会)	(志政会)

(1)	(2)
薄田 議 智 員	森本 議 将司 員
(緑風会)	(鵬翼会)

(3)	(4)	(5)
八幡 議 元弘 員	佐藤 議 陽志 員	渡辺 議 秀敏 員
(緑風会)	(みどりの未来)	(志政会)

演 壇	質 問 席
-----	-------



薄田副議長 渡辺議長 桐生監査委員

10月2日
市民と共に歩む
新しい議会発足!!

市議会議員選挙後初の議会が10月2日に招集され、始めに議長及び副議長の選挙を行い、引き続き各常任委員会、議会運営委員会の委員を選任したほか、議会報編集特別委員会の設置と委員の選任を行い、それぞれの委員長及び副委員長を互選した。また、関係市町村で共同処理する事務を行うために組織されている新発田地域広域事務組合議会議員と新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出を行い、最後に平成26年度一般会計補正予算の承認と監査委員の選任について同意を行った。

平成26年
第2回
臨時会
10月2日

初議会
二年間の議会
構成決定!!

※注釈
当選回数は、合併前のものを含む
年齢は10月1日現在



監査委員(議会選出)
桐生清太郎 議員
鼓岡(66歳)
当選回数4回



副議長
薄田 智 議員
江尻(53歳)
当選回数3回



議長
渡辺 俊 議員
近江新(59歳)
当選回数4回



坂上 清一 議員
夏井(57歳)
当選回数1回



渡辺 秀敏 議員
村松浜(56歳)
当選回数1回



佐藤 陽志 議員
羽黒(41歳)
当選回数1回



八幡 元弘 議員
笹口浜(39歳)
当選回数1回



森本 将司 議員
長橋下(32歳)
当選回数1回



榎本 丈雄 議員
近江新(64歳)
当選回数3回



佐藤 武志 議員
つつしが丘下(64歳)
当選回数2回



天木 義人 議員
乙(62歳)
当選回数2回



渡辺 栄六 議員
東牧(63歳)
当選回数1回



小野 徳重 議員
黒川(60歳)
当選回数1回



丸山

孝博 たかひろ
西本町(58歳)
当選回数9回
議員



渡辺

宏行 ひろゆき
星の宮町(62歳)
当選回数6回
議員



富樫

誠 まこと
船戸(67歳)
当選回数5回
議員



高橋

政実 まさみ
荒井浜(67歳)
当選回数3回
議員



森田

幸衛 こうえい
北成田(55歳)
当選回数3回
議員

委員会構成

(任期：H26.10.1～H28.9.30)

産業観光常任委員会

- ◎ 人雄博 智一敏 司
- 義文孝 清幸 清秀将
- 木本山 生田 上 辺 本
- 天榎丸 桐森 薄坂 渡 森

厚生環境常任委員会

- ◎ 衛一博 誠智人 六 司
- 幸清孝 清太 義栄将
- 田上山 樫生 田 木 辺 本
- 森坂丸 富桐 薄天 渡 森

総務文教常任委員会

- ◎ 実六行 俊志重 敏志弘
- 政栄宏 武徳秀 陽元
- 橋辺 辺 藤野 辺 藤 幡
- 高渡 渡 渡 佐 小 渡 佐 八

議会報編集特別委員会

- ◎ 智敏六 志弘
- 薄渡 渡 佐 八
- 田辺 辺 藤 幡
- 秀栄 陽元

議会運営委員会

- ◎ 博衛行 誠実六
- 丸森 渡富 高渡
- 山田 辺 樫 橋 辺
- 孝幸宏 政栄

まちづくり常任委員会

- ◎ 誠志行 俊実雄 重志弘
- 富佐 渡渡 高榎 小 佐 八
- 樫藤 辺 橋本 野 藤 幡
- 武宏 政丈 徳陽元

政務活動費監査委員

- 薄田 智
- 丸山 孝 博

新発田地域広域事務組合 議会議員

- 渡薄 高 森
- 辺田 橋 田
- 俊智 実 衛

新潟県後期高齢者医療 広域連合議会議員

- 渡 辺 俊

《◎：委員長 ○：副委員長》

平成26年 第1回臨時会

臨時会が、8月19日に招集され、補正予算が1件、工事請負契約の締結の4件が上程された。
全議案が審議の結果、全会一致で可決された。

一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ770万円を追加し、167億1,420万円とするもの。

歳出については、社会福祉総務費において、このところの灯油価格の高騰並びに電気料金等の上昇による暖房費負担への影響に鑑み、ひとり暮らし高齢者世帯等の要援護世帯に対し、1世帯当たり5千円の暖房費助成を行うため、要援護世帯暖房費助成金を計上した。

一方、これを賄う歳入財源は繰越金を増額。

工事請負契約の締結について

- ・ 体育館棟建築工事
- ・ 体育館棟電気設備工事
- ・ 体育館棟空調設備工事
- ・ 乙地区交流施設建築工事

胎内市議会会派別名簿

会派名	会 長	副会長	会 員
政 和 会 (5人)	富 樫 誠	渡 辺 俊	幹事長 森田 幸衛
			会 計 天 木 義人
			小野 徳重
緑 風 会 (4人)	渡 辺 宏行		幹事長 薄田 智
			坂上 清一
			会 計 八 幡 元弘
志 政 会 (3人)	高 橋 政実		幹事長 桐生清太郎
			会 計 渡 辺 秀敏
日本共産党	丸山 孝博		
公 明 党	渡 辺 栄六		
農 政 会	榎本 丈雄		
新風の会	佐藤 武志		
みどりの未来	佐藤 陽志		
ホウ 鷲 翼 会	森本 将司		



議会報編集特別委員会

編集後記

この度、合併後、3度目の市議会議員選挙が行われ、新しく18名の市民の代表が決定しました。

今回の改選で、定数の半数が入れ替わり、議員の平均年齢も63・3歳から56・9歳と6歳あまり若返り、大きく世代交代が進みました。

皆さんご存知の通り、地方のことは地方が決める地方分権の流れが進み、国から地方に大きな権限が移譲され、市民の代表として選ばれた議会の重要性と存在意義が益々大きくなってきております。

その重要な議会が、今回市民の審判を経ないで決定されたことはとても残念だと思っ

ているのは私一人ではないはず。市民の代表として、行政をチェックし、民意を反映させた政策を実現させていくことで、市議会の存在意義が生まれ、市民との信頼関係が生まれると思っております。

今後とも議会だよりを発行してまいりますのでよろしくお願ひします。

薄田 智